

目標達成計画

事業所名 グループホーム風花

作成日 : 平成 22年 9月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意) (平成24年6月現在)
1	3	運営運営推進会議で参加する方が限られていて、幅の広がりが少ない	毎回地域運営推進会議へいろいろな方が参加してもらえよう、声をかけていく。	小学校、中学校、警察(地域安全課)、消防、地域の店などに案内文を配る。	1年	地元の小学校の先生や他のグループホームに声をかけたり、運営推進会議で参加メンバーにも参加者を募る働きかけを行っている。また、当ホームが発行する地域便りに会議の内容や参加メンバーのコメントを載せる等している。
2	8	ご利用者一人ひとりの馴染みの関係が深まっていない	生まれ育ったところに行くなど、馴染みの場所へ少しでも多く行く。	ご利用者一人一人のご家族へ、馴染みの関係の聞き取りを行う。その情報をもとに、馴染みの場所に出かけたりする。	1年	ご利用者の何気ない一言から今までの馴染みの場所や人、風習などを聞き取ったり、「私の手帳」を使って、ご家族にも協力してもらいながら本人の情報を集め、慣れ親しんだ暮らしやその人らしい生き方ができるよう取り組みを続けている。
3					か月	
4					か月	
5					か月	